

2020(令和2)年度 大学の教育研究上の目的(ポリシー)

<p>大学の理念・目標</p>	<p>(建学の精神) 人それぞれに天職に生きる</p> <p>(実践綱領) [独立と自由] 自由の本質をわきまえ、独立の心を養う [創造と奉仕] 創造力を培い、すすんで社会に奉仕する [遵法と敬愛] 規律を守り、互いに敬愛する心を育てる</p> <p>本学の使命・目的は、豊かな教養と人間性を身につけ、生きがいを持って社会に貢献できる人材を育成することである。そのため建学の精神に併せて実践綱領として「独立と自由」「創造と奉仕」「遵法と敬愛」を謳い、本学の教育に反映させてきた。豊かな教養と人間性を身につけ、自立し、社会に貢献できる力、具体的には、考えて行動し、チーム力を大切にする、目に見えない学力を「人間力」と位置づけ、社会で即戦力となる「人間力」を備えた人材の育成こそ時代の要請であり、本学の目的である。</p> <p>(求める学生像) 1. 自分の個性や適性について考え、自分の持てる力、可能性を切り拓いていこうとしている人 2. これまで体験したことや人との出会いなどを整理し、大学で学びたいと思う動機をはっきり持っている人 3. 未来の夢や、これから主体的に取り組んでいきたいことについて、情熱をもって人に伝えることができる人</p>	<p>大学のディプロマポリシー 建学の精神である「人それぞれに天職に生きる」と実践綱領を自覚し、在学中に専門的知識・技能・人間力を身に付け、天職を通して個性や長所を発揮できる資質や能力を有している人に卒業を認定し、学位を授与する。</p> <p>大学のカリキュラムポリシー 知的発達・身体的発達・社会的発達を人間力の向上と捉え、建学の精神と実践綱領に則り、初年次から一人ひとりの学生を支援する教育体制を整える。これを踏まえて専門的知識の修得・行動力・思考力・判断力・技能・問題解決力を身に付け、個性と長所を発揮する力を養成できる教育課程を編成する。</p> <p>大学のアドミッションポリシー 建学の精神と実践綱領を踏まえて、自己の個性や長所を見出し、それを伸ばし、将来の自己実現や人間力の養成に関心を持ちつつ、教育に関する知識と技能を修得するための基礎学力・思考力・判断力・表現力・意欲・態度・積極性を有している人を求める。</p>
<p>臨床教育学部の目的</p>	<p>個人の可能性を引き出す教育とともに、幼児、児童及び生徒などの教育の困難に直面している親・教師の問題を具体的に研究し、これらの問題を解決する能力を伸ばす教育について、教育・研究することを目的とする。</p>	
<p>教育学科の目的</p>	<p>臨床教育学の教育・研究を通じて、実社会での教育実践能力を養成する。</p>	
<p>児童教育学科の目的</p>	<p>臨床教育学の教育・研究を通じて、乳幼児期及び児童期の教育の理解と実践能力を養成する。</p>	
<p>経営教育学部の目的</p>	<p>経営学に加えて、現代社会が直面する産業・技術動向に関する幅広い知識を、教育・研究することを目的とする。</p>	
<p>経営教育学科の目的</p>	<p>経営教育学の教育・研究を通じて、実社会での実践能力を養成する。</p>	

2020(令和2)年度 臨床教育学部 教育科の教育方針(ポリシー)

<p>ディプロマ (卒業の認定に関する方針)</p>	<p>カリキュラム (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p>	<p>アドミッション (入学者の受け入れに関する方針)</p>
<p>臨床教育学部のディプロマポリシー</p> <p>臨床教育学部に在籍し、教育理念・教育目標に沿って設定した授業科目を履修し、各分野の単位を修得することを学位授与の基準とする。</p> <p>教育学科のディプロマポリシー</p> <p>教育学科の教育課程の単位を修得し、下記の能力を身に付けた人に卒業を認定し、学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 幅広い専門教養と専門的知識を有している。 中学校・高等学校教員としての目標をはっきりと持ち、教育に主体的・自律的に取り組み、教育者やリーダーの資質や実践力を有している。 将来の進路を明確にし、卒業後に教育や心理、スポーツに関する専門的知識や技能を活用して個性や長所を発揮できる。 ダンスを通じて自己表現ができ、ダンス関係の知識・技能を持ち、活用できる。 	<p>臨床教育学部のカリキュラムポリシー</p> <p>学生が自己の専攻分野の学修を高度化・深化できるような教育内容と学修方法を踏まえた教育課程を編成する。専門知識や技能の修得と同時に、人間力や豊かな人間性の育成を目指す学修方法を整える。</p> <p>教育学科のカリキュラムポリシー</p> <p>臨床教育学部のカリキュラムポリシーを踏まえて、各コースの専門科目、およびスポーツ・ダンスに関する実技や科学を理解できるように教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 理論を実践に応用できる能力を養成する学修方法を整える。 管理栄養・衛生・身体についての知識やメカニズム、心身の健全な発育・発達を学修し、さまざまな年代や分野におけるダンスを含めたスポーツ教育に関する知識や技能を修得できるような教育課程を編成する。 卒業後の進路を明確にできるように学年進行に伴いキャリア関係の科目を設置する。 入学時から、初年次教育とキャリア教育に則った教育課程を編成する。 	<p>臨床教育学部のアドミッションポリシー</p> <p>学生生活を通して素質や可能性を発見し、引き出し、育て、人類文化の創造に寄与することが臨床教育学部の教育目的である。そのため大学の内外において学修と経験を積み重ねることによって人間力を育成するとともに、自己の将来の進路を明確にするための基礎学力・思考力・判断力・表現力・意欲・態度・積極性を有している人を求める。</p> <p>教育学科のアドミッションポリシー</p> <p>教育学科は教育や心理に関心を持ち、それらについての専門的知識を探究する教育学・心理学・スポーツ教育・地域スポーツ指導者・ダンスの各コースでの教育課程を学修するための基礎学力・基礎体力・意欲を有した人を求める。各コースでの学修を通して将来の進路を探索しながら人間力の形成を目指す人を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 教育に関心を持ち、教育関係の仕事に主体的に取り組むための基礎学力・思考力・判断力・表現力・意欲・態度を有する人。 人間の心理、教育心理、人間発達、カウンセリングに関心がある人。将来、教育現場や職場・地域で心理学の知識を活かして活躍したい人。教育カウンセラーや心理カウンセラーとして困難をかかえた人々を支援したい人。 中学校(社会・保健体育)・高等学校(公民・保健体育)の教員を目指す人。 地域や学校の部活動におけるスポーツの指導者、スポーツビジネスの世界で活躍することを目指す人。 大学教育にふさわしい学問的アプローチを行いながら、ダンスの技術を磨き、ダンスを通じて自己を表現できるように、将来教員・指導者や、ダンスパフォーマーを目指せる基礎的知識・技能及び高いモチベーションを有する人。

2020(令和2)年度 臨床教育学部 児童教育科の教育方針(ポリシー)

ディプロマ (卒業の認定に関する方針)	カリキュラム (教育課程の編成及び実施に関する方針)	アドミッション (入学者の受け入れに関する方針)
<p>臨床教育学部のディプロマポリシー</p> <p>臨床教育学部に在籍し、教育理念・教育目標に沿って設定した授業科目を履修し、各分野の単位を修得することを学位授与の基準とする。</p> <p>児童教育学科のディプロマポリシー</p> <p>児童教育学科の教育課程の単位を修得し、下記の能力を身に付けた人に卒業を認定し、学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 乳幼児期、児童期の子どもの心身の発達に関する知識を幅広く習得し、福祉・教育現場で必要とされる実践力を身に付けている。 2. 保育士、幼稚園教員、小学校教員、特別支援学校教員としての目標をはっきりと持ち、教育に主体的・自律的に取り組むことができる。 3. 子どもを取り巻く地域社会の発展に寄与することができる。 	<p>臨床教育学部のカリキュラムポリシー</p> <p>学生が自己の専攻分野の学修を高度化・深化できるような教育内容と学修方法を踏まえた教育課程を編成する。専門知識や技能の修得と同時に、人間力や豊かな人間性の育成を目指す学修方法を整える。</p> <p>児童教育学科のカリキュラムポリシー</p> <p>優れた保育者・教育者の養成を目指し、教養、専門性、実践力、社会性、自己実現力などの学士力を養うため、保育・教育課程の編成・実施、保育内容・教科の実践的指導・生徒指導/教育相談・学級/学校経営・学校教育と教員のあり方に関する科目を設置し、体系的な教育課程を編成する。</p> <p>卒業後の進路を明確にできるように学年進行に伴いキャリア関係の科目を設置する。</p> <p>入学時から、初年次教育とキャリア教育に則った教育課程を編成する。</p>	<p>臨床教育学部のアドミッションポリシー</p> <p>学生生活を通して素質や可能性を発見し、引き出し、育て、人類文化の創造に寄与することが臨床教育学部の教育目的である。そのため大学の内外において学修と経験を積み重ねることによって人間力を育成するとともに、自己の将来の進路を明確にするための基礎学力・思考力・判断力・表現力・意欲・態度・積極性を有している人を求める。</p> <p>児童教育学科のアドミッションポリシー</p> <p>子どもは次代を担う大切な存在である。彼らがすくすくと豊かに育つようにかかわりサポートするのは大人の責任である。保育士、幼稚園や小学校の教師には、子どもが夢や目標を持ち、彼らがそれを達成するように寄り添い、励まし導く教育力が求められる。</p> <p>一方、家庭や地域社会の教育力が低下している今日、地域社会と密接した関係にある保育園、認定子ども園、幼稚園や小学校が連携して子どもの保育・教育にあたる必要がある。</p> <p>児童教育学科は、このような社会の期待に応える意欲のある人を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 乳幼児期、児童期の子どもの心身の発達に強い関心のある人。 2. 保育士、幼稚園教員、小学校教員、特別支援学校教員として将来の目的をはっきりと持っている人。 3. 子どもを取り巻く地域社会の発展に寄与することを目指す人。

2020(令和2)年度 経営教育学部 経営教育科の教育方針(ポリシー)

ディプロマ (卒業の認定に関する方針)	カリキュラム (教育課程の編成及び実施に関する方針)	アドミッション (入学者の受け入れに関する方針)
<p>経営教育学部のディプロマポリシー</p> <p>経営教育学部に在籍し、教育理念・教育目標に沿って設定した各コースの授業科目を履修し、各分野の単位を修得することを学位授与の基準とする。</p> <p>経営教育学科のディプロマポリシー</p> <p>経営教育学科の教育課程の単位を修得し、下記の能力を身に付けた人に卒業を認定し、学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 一般企業の他、さまざまな業種において、ビジネスの仕組みや時代に即したセンスとスキルを身に付け、次世代を担うリーダーとしての資質や能力を有している。 2. 家業の継承や起業などに向け、経営を実践的に学びながら人間性を深める幅広い知識や教養を有している。 3. 教育者として、学校とそれを支える地域コミュニティづくりを推進する資質と能力を有し、技術科、情報科の専門科目の実践的指導ができる。 4. 培った人間力を踏まえて社会で生きる力、情報活用能力、コミュニケーション能力を有し、多面的な知見から思考し、行動することができる。 5. 自ら問いを立て、社会環境の変化に柔軟に対応できる応用力を有し、他者と協調し、チームとして合理的に解決していく総合的な能力を有している。 	<p>経営教育学部のカリキュラムポリシー</p> <p>建学の精神に基づき、学生が自己の専攻分野の学修を高度化・深化できるような教育内容と学修方法を踏まえた教育課程を編成する。 専門知識や技能の修得と同時に、人間力や豊かな人間性の育成を目指す学修方法を整える。</p> <p>経営教育学科のカリキュラムポリシー</p> <p>本学の建学の精神「人それぞれに天職に生きる」のもと、生き方や職業に関する情報を積極的に提供し、学生に「気づき」と「行動」を促すキャリア教育を重視した教育課程を編成する。 また、学科内の科目を通し自らの資質を向上させ、社会的、職業的自立をはかるため必要な能力を養うことができるような教育方法・学修方法を考慮した教育課程を編成する。 卒業後の進路を明確にできるように、学年進行に伴い就職系と教職系の専門科目を設置した教育課程を編成する。</p>	<p>経営教育学部のアドミッションポリシー</p> <p>知識基盤社会の一員として、自ら学び、自ら考え、自ら道を拓く能力を培うことにより、社会で貢献できる人材を育成することが経営教育学部の目的である。 そのために本学部では、高等学校課程までに修得した知識や教養、倫理観に基づき、自己の可能性に挑戦する人を求める。</p> <p>経営教育学科のアドミッションポリシー</p> <p>社会が形成され発展していくには、人を育て、人を活かせる、リーダーシップの能力が求められている。本学科は、経営学と教育学を軸に、各コースの専門的知識の獲得と実践力を身につけ、主体的に将来の進路を探索しながら真摯に学修に励む人を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業等の管理者としてビジネスリーダーを目指している人。将来、経営者として家業継承を担う人。経営マネジメント能力を身につけたい人。 2. 中学校技術科、高等学校情報科の教員として、教育分野に関心のある人。 3. 自動車技術を学び整備士の国家資格取得を目指す人。自動車ビジネスの分野で活躍したい人。 4. バレエの専門理論や高度なバレエ技術を磨きたい人。創作活動を通して、教え・育てるという教育分野に関心がある人。公演活動を通して、バレエスクール、バレエカンパニーなどを管理・運営し経営的視点を身につけたい人。 5. 航空や観光ビジネスに必要な専門的知識および汎用的スキルを身につけ、サービスやホスピタリティ業界で活躍できる能力を身につけたい人。